

防災を学べるウェブサイトを開設します！ 集まれなくても大丈夫！ ご家庭で地域で事業所で、 いつでもどこでもしっかり防災を学べます！

新型コロナウイルス感染症の流行によって、防災研修やイベントの延期、中止などにより、自助・共助をはじめとした防災について学んでいただく機会が非常に少なくなっています。こうした状況の中でもしっかりと防災を学んでいただけるように、本市ホームページに防災を学べる動画やクイズ等を掲載した防災学習コンテンツを作成しました。災害への備えを進めるためにぜひご活用ください。

1 開設日
令和3年4月12日

2 ウェブサイト URL
<https://cgi.city.yokohama.lg.jp/somu/chii kibousai>

横浜市 防災 学習コンテンツ

検索

QR コード



3 ページ構成

「共通」「町の防災組織」「地域防災拠点」「こども」「企業等」とカテゴリーをわけ、被害想定、備え、共助の重要性、避難所運営、帰宅困難者対策など、それぞれに合った【クイズ】・【動画】・【教材】を用意しています。自分にあったコンテンツを見つけて防災を学ぶことができます。

- (1) 共通
地震や風水害への事前の備えや避難行動などを学べます。
- (2) 町の防災組織
自治会・町内会等で必要な知識や備え、訓練のやり方などの防災対策を学べます。
- (3) 地域防災拠点
避難所の開設や運営方法など、必要な知識についてコロナ禍での対応を含め学べます。
- (4) こども
災害の怖さや正しい避難行動をやさしいことばで学べます。
- (5) 企業等
帰宅困難者対策や避難確保計画など、企業として必要な防災対策を学べます。

<トップ画面イメージ>

それぞれのカテゴリーを選択すると、クイズ、動画、教材のページに飛びます



各コンテンツの紹介（クイズ、動画、教材）

<クイズ画面イメージ> ○×や選択式のクイズで気軽に防災を学ぶことができます

Q1 雨がざあざあたくさん降って、町が水でいっぱいになると、どんな危険ことがあるかな？

地震編（知識）

Q1 横浜市で起こると想定されている元禄型関東地震が起こった際の被害想定として正しいものはどれでしょう。

- 火災による建物焼失棟数：77,700棟
- 建物倒壊による死者数：1,000人
- 得宅因難者数：5,000人

答え

川の水があふれたり、車や道路が水に浸かってしまったり、おうちから出られなくなってしまいます。

せいがい

ごたえ

火災による建物焼失棟数：77,700棟

強い地震による建物焼失棟数 137,100棟	火災による建物焼失棟数 77,700棟	建物倒壊による建物焼失棟数 7,850棟
建物倒壊による死者数 1,700人	火災による死者数 1,550人	建物倒壊による建物倒壊 577,000人
建物倒壊による建物倒壊 443棟	得宅因難者数 455,000人	得宅による得宅による得宅 27,000人
		得宅による得宅 595人

<動画画面イメージ>

イラストや物語など工夫した構成となっています。

みんな森の子供たちとアウル爺さん

もり こども みんな森の子供たちとアウル爺さん ふしぎ ゆうき ものがたり ~不思議と勇気の物語~

家具転倒防止器具・感震ブレーカーを
設置しましょう！！

感震ブレーカーを設置することにより

<教材画面イメージ>

防災を学べるパンフレット等を掲載しています。

しぶん防災ハンドブック

防災、避難、応急、大規模な自然災害による被害が多くなっています。【しぶん防災ハンドブック】を作成して、ご家族や地域の防災を促しましょう。

最終更新日 2020年9月30日

マイ・タイムライン

最終更新日 2021年4月23日

マイ・タイムラインとは？

マイ・タイムラインとは、自然や人為的な災害、これらに起因するかもしれない被害に対し、一人ひとりの家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ対策を打って置いた自分自身の避難行動計画のことです。

作成シートダウンロード

マイ・タイムライン作成シート

お問合せ先

総務局地域防災課長 川島 正裕 Tel 045-671-4095